



WEB会議はじめました！

今年度のTPSのテーマは「情報共有」！ということで、なかなか一緒に会議に参加することができない秋田営業所と仙台本社を結ぶために「WEB会議」をはじめました！



神馬所長！おはようございま～す！

テレビのモニターにパソコンをつなぎ、秋田のパソコンを通して神馬所長を呼び出します。パソコン前で待機していた神馬所長と挨拶を交わします。

参加者が揃ったところで、、、さあ、会議スタート！！

秋田の今週の動きとしては…

毎週月曜の朝会議。本社スタッフと秋田営業所の所長が同時に参加できました。秋田営業所の毎週の動きや現在どんな仕事を担当しているのか、お客様からどんなご要望があるのかなどを本社でもタイムリーに確認できます。また、全社統一事項なども同時に受信でき、効率的にスピーディな対応に期待できます。

マイク・スピーカーを通して会話できるので、スムーズに会議も進行できます。



仙台本社⇒秋田営業所間で毎週、顔を合わせる機会と時間はなかなかとれませんでしたが、WEB会議を通してお互いの様子を確認しあえるのは、会議の内容以上にメリットが！なにより、仙台の社員から大人気の神馬所長！画面を通して神馬所長を見るだけで、自然と和やかな空気に包まれる本社会議室です。

今後もWEBを活用した社内イベントを企画していきます！

～夏季休業のお知らせ～

令和元年8月13日(火)～令和元年8月15日(木)

※8月11日～12日は祝日で休業となります。

上記期間、夏季休業の為、本社不在となります。

ご不便をおかけしますが、何卒ご了承くださいますようよろしくお願い申し上げます。

なお、8月10日(土)までと16日(金)からは通常営業となります。

会社情報はホームページを！
<http://tps-s.co.jp/>



ブログも随時更新中です！
ぜひご覧ください♪



編集
後記

いよいよ夏本番！！
冷えたピールもお風呂上りに飲むと、五臓六腑に染み渡る最高の季節となりました♪♪
ですが、飲みすぎには注意です！！皆様ご存じの通り、アルコールには利尿作用があり、飲んだ水分が尿として排出してしまうため、結果として水分不足となり熱中症になりやすくなってしまうのです。。。お酒は適度に飲み、お酒に飲まれない！

皆様、楽しい夏をお過ごしください☆

編集委員 小松 坂井 佐々木(真) 西川 (五十音順)

2019年

TPSニュース 8月号

光る輝きをサポートします

～充電の夢と空間を追い求めで～

繁栄物語助演会社
株式会社ティ・ピ・エスサービス
住所 仙台市泉区上谷刈字治郎兵衛下48-3
電話 022-372-0815
発行責任者 藤巻 紀夫

この紙面は「繁栄物語助演会社」として地域の皆様、お客様、社員、お取引先の皆様、そして志を共にする関係業界の皆様のお役に立つために編集されています

vol.93

第3回

TPSビアパーティ開催

先日、第3回目を迎える「TPSビアパーティ」が開催されました。

社員、パートが集まっての大パーティ！昨年のビアガーデン予定がまさかの台風で、当日に近場のビアホールに会場変更した！というアクシデントを教訓に、今年はきちんと最初からビアホールを抑えて、ドタバタすることなく無事に開催することができました！



前回までは気温の低い日が続いていましたが、この日は真夏日！まさにピール日和です！普段、会社帰りだと飲酒できないメンバーもこの日は公共交通機関を使って参加し、存分に飲んで楽しんだパーティとなりました。仲良くなったパートさん同士で連絡先を交換していたり、席を移動している人々とコミュニケーションとったりと賑やかな時間を過ごしました！暑い日の作業は、心身ともに大変ですが、少しは銳気を蓄えられたのではないかでしょうか？



TPSのみんな！！暑い夏をのりきろう！！

10月2日(水)は経営方針発表会が開催されます！

懇親会もありますので、パートの皆さんのご参加お待ちしております

～社長コラム～

令和元年の梅雨は長かったです。このコラムを目にすると頃には真夏日の猛暑が連日続いていると思いますが皆さんの体調はいかがでしょうか？ぐれぐれも熱中症対策を怠らないようにして下さい。さて、今月は各地域で様々なお祭りが繰り広げられ夏祭りでにぎわうことでしょう。そこで私は秋田県の出身ですので今回は私の地元のお祭りをご紹介させていただきます。

それはあまり知られていない能代市で9月に開催される『おなごリフェスティバルin能代』です。今年で32回目を迎えます。今年は9月14日(土)に行われます。この「おなごリフェスティバル」とは【夏祭りを見ながら行く夏を惜しむ】がコンセプトです。このイベントは私が以前、能代青年会議所に所属していた時、日本青年会議所(JC)の東北地区大会開催の主管である能代青年会議所が各地区から大会にお越し頂いたメンバーを歓迎するために東北各地の青年会議所の協力を得て、各地の代表的な夏祭りを招集しパレードを行ったのが始まりです。このお祭りは地元の「能代七夕」をはじめ「秋田竿灯」「青森ねぶた」「盛岡さんさ」「花輪ばやし」そして「浅草カーニバル」なんと今年は「仙台すずめ踊り」も出演されるのです。このように「おなごリフェスティバル」はそれぞれのお祭りが一同に招集し能代の夏の夜を彩ります。



令和元年の夏。それぞれのひと夏を惜しみ秋田は能代の地に足を運んでみてはいかがでしょうか。詳しくはネットで「検索」してみて下さい。あっ！！せっかく能代に行かれる方は、ぜひ五能線のローカル電車にも乗って日本海に沈む夕日を望んで欲しいと思います。絶対に感動することまちがえナシ！

時間の許す方は更にお薦めは世界遺産の白神山地まで足を伸ばし、ブナの原生林を観て、触れながらマイナスイオンを浴び、パワーをいただいてみてはいかがでしょうか。どうぞ世界遺産を堪能されてみて下さい。



斎藤 正人



腰痛に悩んでる方、朗報です

最近、テレビなどでよく目にするようになった、慢性腰痛に関する「腰痛の多くは本当は腰痛ではない」という新しい考え方。弊社でも慢性腰痛で悩めるスタッフがおり、もうちょっと詳しく知りたい！！

腰痛改善アドバイザー森田さんに聞いてみました

Q.最近弊社でも慢性腰痛で悩んでる方が多く、腰痛がひどくなったら退職される方もいました。

森田：厚生労働省が発表した「国民生活基礎調査」によると、国民の3人に1人が何かしらの自覚症状を訴えていて、その第一位が腰痛、第二位が肩こりとなっています。しかもこうした調査で腰痛は15年間で40%も増えているんですよ。



Q.たしかに、腰痛の人、多いと思っていました。ビルメンテナンスの業界だから腰痛が多いのかと思っていたけど、全国民で腰痛の人が増えているんですね

森田：腰痛発症者の職業のアンケートでおもしろい調査結果があるんですよ。TPSさんのような肉体労働や職人、農業、立ち仕事の販売・営業、座りっぱなしの事務職、それ以上に腰痛患者が多くなったのはどんな職業だと思いますか？なんと無職の方たちだったんですよ。つまり、腰痛は職業を選ばないということなんです。

Q.え――――！！！たしかに、腰痛で退職するスタッフがどんな仕事なら腰に負担かからないかな？と考えていたんですけど、立ち仕事もダメだし、重いものをもつのはもっとダメだし、体を動かさない事務職もダメだから、働くところがないと話していました。



森田：日本は腰痛治療分野において20年～30年ほど諸外国から遅れてるといわれています。近年、腰痛患者が増え続けていることやそれに対する社会保障費の大幅な増加が問題視され、日本でもやっと本格的に慢性腰痛に対する対策が始まりました。従来の腰痛治療との一番の相違点は腰痛の原因を「体」だけで探さないこと。欧米では20年以上も前から慢性腰痛に対して国家をあげて対策を講じてきました。そこで分かったことは腰痛の原因が体の構造上にあるものだけでなく、他にもさまざまな要因が関わっているということ。心理社会的要因といわれる思考の傾向やストレス環境、そして腰痛に対する間違った認識などが腰痛の発生と長期化に大きく関わっていることが分かってきました。

Q.諸外国から比べて、そんなに遅れているんですか。。。でも、ヘルニアの人は腰痛になるんですよね？

森田：実は、85%以上の腰痛の原因はわからない、体の構造上見つからないということが明らかになり、従来腰痛の原因とされてきた椎間板ヘルニアや脊椎管狭窄症などの所見があっても腰痛とは直接関係ないということまで分かっています。

Q.初步的で申し訳ないんですけど、慢性腰痛ってなんですか？ギックリ腰はどうしたらいいんですか？

森田：慢性痛とは3か月以上の痛みが続く状態を言います。ギックリ腰は急性腰痛で、ひねった時の捻挫のようなものだと思ってください。ちなみに急性腰痛でも放っておけば3週間で治るといわれています。我慢できない痛みである場合は痛み止めを処方してもらい、あとはできるだけいつも通りの生活を送ってください。

Q.安静にしていくのもいいのですか？

森田：腰が痛いからと言ってベッドで安静に寝ているのは、やめたほうがいいですよ。安静に効果がないどころか、かえって有害であると科学的に証明されています。耐えられる範囲内で日常生活を続けると職場復帰がより早くなるだけでなく、慢性化を防ぐことができ、再発率をも低下させられると研究報告されています。

Q.会社で行うフォローとして大切なことはありますか？

森田：腰痛は従来の「生物学的損傷」から「生物・心理・社会的疼痛症候群」へととらえ方が大きく変わりました。まずは、本人が腰痛を怖がらないこと。不安がらないこと。そして、職場のストレスが大きく腰痛に関わっていることが分かってきてますので、企業としてはストレスマネジメント教育や相談窓口の設置、正しい知識を身につける腰痛教育など心理社会的要因に対するアプローチが必要とされています。

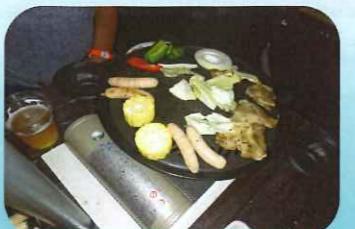


腰痛を過剰に不安視することでストレスとなり、余計に腰痛を長引かせて慢性化してしまうことがあるようです！
ポジティブな考え方で腰痛にも効果ありそうです！森田さん、ありがとうございました！

TPS 協力業者会 暑気払い！



7月24日夜、社のガーデンテラスピアガーデンにてTPSサービス協力業者会主催の暑気払いが開催されました！



料理にお酒に、フラダンスショーの華やかな一幕も満喫です

前日まで気温20°C台前半の日が続いていた中、当日の最高気温は29°C！ようやくの夏らしさの中で開催…かと思われましたが直前になって雨が降り始めてしまいました。あいにくの空模様となりましたが、パラソルの下で席の移動も盛んに行われ、全員が全員と話せたのでは？というくらい活気あふれる暑気払いとなりました。

協力業者の方々と一口に言っても、依頼している仕事は実に様々です。定期清掃、物件巡回清掃、ガラス清掃、配管洗浄などなど…。その道のエキスパートの方たちがそろっています。TPSサービスが日々お客様から頂く要望に応えられるのも、協力業者の皆さんあってこそだと再認識できました。

改めて、いつもありがとうございます。



TPSの仲間として今後ともよろしくお願ひいたします！！

地震災害時 緊急対応ミーティング

7月3日、7月10日の2日間に渡り、地震災害時緊急対応ミーティングが開かれました。実際緊急対応時に、TPSはどんな対応をするの？？と言いますと、「エレベーターの稼働状況」と「エレベーター内に人が閉じ込められていないか」「その他異常発報がないか」を確認させて頂きます。

弊社では以前から、仙台市内で震度4以上を観測した場合、「各自決められた物件へ出動する」と決まっています。しかし、もっと効率の良い物件の回り方ができ、お客様へ早く物件の報告はできないか、と話し合いを重ねた結果、地震発生時の対応の改定をしました。※改定後対応行動は右黄色枠内参照。

地震災害が発生しないことを願いますが、2019年に入り、6月までに日本国内で震度3以上を観測した回数がなんと、74回。いつどこで地震が起こるかはわかりません。各自がそれぞれ意識を持って行動していきましょう。

出動の可否は必ず**ほう(報告)れん(連絡)そう(相談)**を！



最後に、先日の6月18日(火)22時22分に山形県沖を震源とする地震では、仙台市青葉区でも震度4を観測しました。その際、出動してくださった社員の方々、ありがとうございました。

仙台市内で震度4以上を観測時、
以下のように行動！！

地震発生

事務班と現場班に分かれ、
事務班はEV会社へ稼働状況確認書をFAX。
現場班は各々のルートへ出動。
・エレベーター状況確認
・火災等の異常発報確認

Aルート Bルート Cルート

事務所班 Aルート、Bルート、Cルート
それぞれの状況をまとめ、
お客様へFAXにて報告。

一次対応

二次対応

翌日、EV会社からのFAXを収集し、
最終報告を再度お客様へFAX。